



## 水素ステーションを共同で運営・普及促進する 民間事業者を広く募集します

福岡市は、平成27年より中部水処理センターにおいて下水バイオガスから水素をつくり、燃料電池自動車へ供給する世界初の水素ステーションを運営しています。

この水素ステーションを、今後より幅広く柔軟に活用し、水素普及を強化するため、民間事業者と共に新たな共同体を設立し、民間事業者のノウハウを活用して運営体制を強化していくことといたしました。

つきましては、**1月17日（月）より民間事業者の募集を開始**しますので周知ご協力のほどよろしくお願ひします。

### 1 参画事業者のメリット

市民生活から排出される下水から製造される「グリーン水素」はカーボンニュートラルを実現する重要なエネルギーです。福岡市の水素普及への取組みに賛同し、参画いただける事業者においては、会費などが必要となりますが、水素需要創出活動や水素普及PRを共に行うことにより、脱炭素社会への貢献、企業のプレゼンス向上につながるものと考えています。

### 2 募集要項及び募集説明会

募集要項及び募集説明会に関しては、下記HPをご確認ください。

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/keizai/kagakugijutsu/business/suiso.html>

※募集説明会は、当日取材をすることが可能です。



### 3 今後のスケジュール

募集説明会	令和4年1月24日（月）14時～
応募期限	令和4年2月21日（月）17時
事業者決定、通知（予定）	令和4年3月中旬
契約書締結（予定）	令和4年3月下旬～4月上旬
供用開始（予定）	令和4年8月頃

【本リリースに関する問い合わせ先】

福岡市経済観光文化局 新産業振興課課長（グリーンイノベーション戦略担当） 三浦  
TEL.092-733-5904（内線2455）